

No.	PLAN					DO		CHECK							ACTION		担当部署		
	総合計画基本計画	款	項	目	事業名	事業の目的	事業の概要	※令和元年度の事務事業単位で評価を行っているため、実績及び決算見込額が平成30年度の事務事業単位と異なる場合があります。	H30実績	事業費H30決算見込額(千円)	成果指標名	H29成果	H30目標	H30成果	必要性	有効性		効率性	事業費の方向性
27	2-②疾病の予防と早期発見に努める	4	1	2	幼児健診事業	幼児の健全な成長発達のため幼児健診・保健指導を実施し、異常の早期発見と早期治療・養育を受けられるようにする。	母子保健法に基づく1歳6ヶ月児・3歳児を対象に集団健診、2歳児とその保護者を対象に歯科検診・保健指導を実施。また、健診後の相談指導として、ちびっこ相談、発達支援教室を実施。	<ul style="list-style-type: none"> 1歳6ヶ月児健診 392人 3歳児健診 440人 2歳児親子教室 412人 保護者 405人(歯周病検診受診者) 児童発達支援事業 569人 	7,401	3歳児健診受診率(%)	100	100	98	A	B	A	維持	児の健全な発達を促すため、事業を継続していく必要がある。	子育て支援課
28	2-②疾病の予防と早期発見に努める	4	1	2	母子保健相談事業	妊娠中から継続した母子への支援を行い、育児不安を軽減し、児の健やかな成長を促す。	母子保健法による妊娠中における教室、乳幼児期には育児相談や訪問を実施。外国人の母子保健サービスが滞ることないように通訳を配置している。	<ul style="list-style-type: none"> 母子手帳交付(妊娠の届出) 367人 お母さん教室 42人 プレハブ・プレママ教室 125人 初めてのママ教室 延274人 離乳食教室 148人 すくすく育児教室 179人 訪問指導事業 乳児 延380人、幼児 延213人 外国語版のテキスト作成と各種乳幼児健診・相談訪問時に通訳配置。 	2,652	育てにくさを感じたときに相談先を知っているなど、何らかの対処ができる1歳6ヶ月児の親の割合(%)	78	85	88	A	A	B	維持	継続した育児支援のために継続が必要。参加率や効果を検証しながら、より効率性の高い実施方法について考えていく。	子育て支援課
29	2-②疾病の予防と早期発見に努める	4	1	2	健康教育相談事業	健康増進法に基づき、健康推進計画の推進事業として市民の健康寿命の延伸のため、市民の健康に関する知識の普及啓発を行う。また疾病予防・重症化予防の健康支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 市の健康課題になっている高血圧・肥満・糖尿病などの生活習慣病発生予防及び重症化予防等の健康教育を実施し、正しい健康知識の普及と個人の生活習慣の実践への支援を行う。 心身の健康問題に対し、個別に助言指導を行い、生活習慣病の行動変容等問題解決に導く。 	<ul style="list-style-type: none"> 市民健康講座 10回 運動教室 2回 骨粗しょう症教室 2回 生活習慣病教室 6回 その他の教室開催 51回 相談事業 449回 	657	教室や相談を実施することにより市民の健康知識の拡大と健康を支援することができた人数	4,852	5,000	3,994	A	A	A	維持	法に基づいた事業であり健康寿命延伸のため、健康知識の普及啓発が必要。	健康増進課